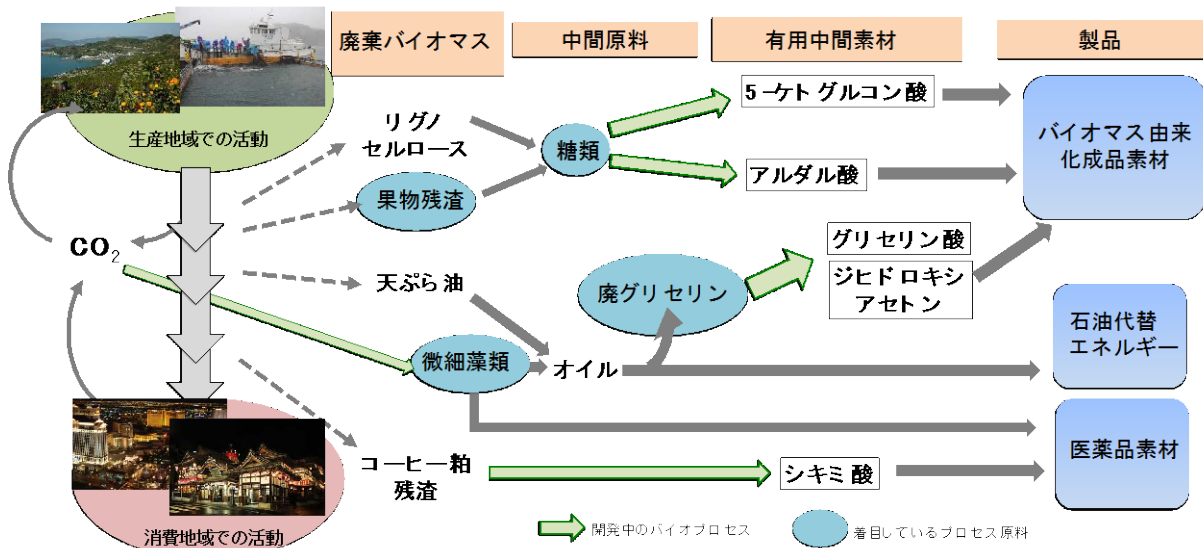


愛媛大学大学院農学研究科 研究シーズ集（研究者情報）

| | | | |
|----------------|---|---------------|---------------|
| 氏名 | 阿野 嘉孝 | 専攻 | 生命機能学 |
| | | コース | 応用生命化学 |
| 職名 | 准教授 | 専門分野 | 応用微生物学、応用生物化学 |
| メールアドレス | anoy@agr.ehime-u.ac.jp | その他連絡先 | |
| 研究課題 | 有用微生物機能を利用した地域性廃棄バイオマス（農産廃棄物、食品加工残渣等）の有用資源化 | | |
| キーワード | 有用微生物の単離と同定、発酵技術 | | |

研究内容：

研究概要 微生物機能を利用して、地域の生産・加工・流通・消費活動で排出されるバイオマスを有用素材へと変換できるバイオプロセスを開発



【参考情報】

1. 阿野嘉孝 「微生物の潜在能力を探求し、新しい発酵技術へ ～微生物機能の探索・解析とその応用～」
月刊愛媛ジャーナル 2016年4月号 大学発産業界行 シーズ(研究成果)探訪 vol.183
2. 阿野嘉孝(研究代表) 「BDF製造過程で副生する廃グリセリンの処理・資源化技術の開発」
公益財団法人えひめ産業振興財団 平成27年度大学発起業化シーズ育成支援補助事業（平成27年度）
3. 阿野嘉孝(研究代表) 「メタノール資化性菌を利用した廃グリセリンの資源化技術の開発」
科学研究振興機構(JST)研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)探索タイプ(平成23年度)

提供可能な資源・技術・その他

有用微生物の探索、単離同定技術、発酵技術など

プロジェクト研究希望テーマ

地域性廃棄バイオマス（農産廃棄物、食品加工残渣等）の有用資源化